

簿記基礎研修

オンライン

- ◇ねらい 地方公会計制度に関する基礎知識を習得するため、複式簿記の基本を学ぶ。
- ◇特徴
- ・複式簿記の基本を講義及び問題演習を通じて学びます。
 - ・一定程度の簿記の知識を有していない者は、地方公会計事務基礎研修の受講の前にこの研修を受講することをおすすめします。
 - ・翌日実施する地方公会計事務基礎研修を引き続き受講することを原則とします。
- ◇対象者 地方公会計事務担当職員（研修内容は、一定程度の簿記の知識を有していない者であって、地方公会計事務経験年数おおむね1年未満の職員を対象としたものとなります。） 1回：30名程度
- ◇実施期間 令和7年9月29日（月）
- ◇会場 各受講者所属団体指定場所（オンライン）

◇科目及び時間等

科目	時間	目標・内容・期待効果
複式簿記の基礎	5.5	<ul style="list-style-type: none"> ・企業会計と官庁会計の違いについて理解する。 ・複式簿記の基本を理解し、仕訳から決算までの簿記一巡の流れと決算書の見方を学ぶ。 ・講義及び問題演習を通じて知識の定着を図る。
合計	5.5	

◇研修日程

9:30	9:45	10:00	12:00	13:00	16:30	
	受付	開講	複式簿記の基礎		複式簿記の基礎	閉講

※ 翌日に「地方公会計事務基礎研修」を実施します。

- ◇携行品 筆記用具、電卓
- ◇講師 関口経営事務所 経営診断士 関口 康尚 氏

※ この研修は、オンライン形式（受講者がZoomにより各市町村庁舎等から参加）で実施します。

昨年度受講者の声

◆財務書類に対する漠然とした苦手意識を払拭でき、大変有意義に思いました。一から自分で貸借対照表と損益計算書を作成してみることで、書かれている内容を大掴みで理解できるようになったと思います。